

2023年  
1月号

# ふれあいネットワーク やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地



新年  
明けまして  
おめでとうございます

## 第7回八女市合同金婚式を開催

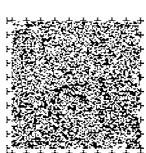
● 矢部川城会場



▲ハ女地区と立花地区にお住まいの方が参加



おめでとうございました。



● グリーンピア八女会場



▲上陽・黒木・矢部・星野地区にお住まいの方が参加

令和4年11月22日火、「いい夫婦の日」に結婚50周年を祝う、第7回八女市合同金婚式を開催したところ、43組のご夫婦に参加いただきました。

今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、祝宴は実施せず、会場を2会場に分散し、写真撮影とお祝い弁当の配布を行いました。

43組のご夫婦がご結婚されたのは昭和47年。札幌冬季オリンピックの開催、沖縄の本土復帰等、日本が大きな歩みを始めた年であります。

参加者の皆様は、夫婦二人三脚で苦楽と共にされた50年の道のりを思い起こし、晴れの日の喜びをわかつあわれました。

これからもご夫婦ともに健康で、仲良く過ごされる日々が長く続かれることをご祈念いたします。

これからもご夫婦ともに健康で、仲良く過ごされる日々が長く続かれることをご祈念いたしました。



# 「福祉でまちづくりの実現に向けて」

社会福祉法人 八女市社会福祉協議会 会長 古賀秀木

新年あけましておめでとうございます。謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。旧年中は、市民の皆様をはじめ福祉関係団体等、多くの皆様から本会の事業活動に対して特段のご支援、ご協力を賜りましたことを心から厚くお礼申し上げます。

令和2年4月7日に発令された1回目の緊急事態宣言以降、部署の垣根を超えて総力をあげて行つてきた生活福祉資金特例貸付の申請期間が令和4年9月末をもつて終了しました。終了後も引き続き、継続的に困っている生活困窮世帯に対し必要に応じて関係機関へのつなぎやフードバンク等による支援を行っています。

また、現在、八女市と一緒に第3次八女市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定を進めしており、これまでに関係団体へのヒアリング等をはじめ、計画の基本的な考え方や基本目標ことの取り組みについて確認を行いました。

昨年4月からは、個別の専門支援機関だけではなく制度の狭間で課題解決につながらない、地域住民の複雑化した課題や支援ニーズに対応する包括的支援体制を整備するため、新たに八女市から重層的支援体制整備事業を受託し、重層支援コーディネーターを配置するとともに、市関係課及び地域包括支援センター、リーベル等を固定メンバーとする「支援会議」を開催し、支援につながりにくい困難ケースの情報共有化と支援計画に基づく関係機関の役割分担を明確にしながら、基盤整備を行いました。他にも、福祉総合相談センター事業

をはじめ、相談支援包括化推進員によるアウトリーを通じた制度の狭間に置かれていた方への相談対応や生活に困窮された子どものいる世帯への宅食支援及び子どもの居場所づくり、福祉生活支援室「ほっと館やめ」による継続的なひきこもり支援の受け皿づくりの拡充に努めました。

小地域福祉活動及び生活支援活動においては、生活支援コーディネーターを中心市内店舗の協力を得て、買い物支援の拡充を図ることともに、高齢者の情報格差対策として開催した「デジタルシニア講座等を通じて、「互助」や「共助」の層を厚くする取り組みを行つことができました。

このように本会が各関係機関と横断的に事業を遂行できるようになりましたのも、ひとえに地域づくりに関わる八女市の関係課をはじめ、行政区長会、民生委員・児童委員連絡協議会、八女市内の社会福祉法人、NPO法人及びボランティア団体の皆さんのご支援とご協力のおかげによるものと感謝申し上げます。

本年は「福祉でまちづくり」の実現のために、引き続き、八女市と一緒に第3次八女市地域福祉計画・八女市地域福祉活動計画の策定を行つとともに、課題を抱える住民に対する気づきと相談支援へ早期につなげる、「地域の福祉力」を高めていく所存であります。

結びに、本年におきましても昨年に引き続き、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民の皆さまのご健勝、ご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶といたします。

## ●暮らしと福祉の講座案内



日々から身近な情報を上手く活用しながら、暮らしの知識を高め、いきいきとした生活につなげていくことを目的として、「暮らしと福祉の講座」を開催します。

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、定員30名とさせていただきます。

期日／時間 内容／講師等

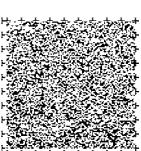
3	2	1	期日／時間	内容／講師等
1月16日(月) 13時30分	1月23日(月) 13時30分	1月16日(月) 15時30分	「老化防止はオシャレから」 「外出が楽しくなるオシャレのポイント」 講師／資生堂ジャパン株式会社 ソーシャルエリアパートナー	「もしも」のときについて考える 「もしバナゲーム体験」 講師／一般社団法人iACP公認 もしバナマイスター
1月30日(月) 13時30分	今後の年金について学ぶ 講師／社会保険労務士 宇野慶一 氏	「老後2、000万円問題及び 今後の年金について学ぶ」 講師／社会保険労務士 宇野慶一 氏	「老後2、000万円問題及び 今後の年金について学ぶ」 講師／社会保険労務士 宇野慶一 氏	「老後2、000万円問題及び 今後の年金について学ぶ」 講師／社会保険労務士 宇野慶一 氏
15時00分				

受講生  
募集

- 問い合わせ／申し込み
- 受講料 無料

●開催場所 八女市社会福祉会館 3F大会議室

八女市社会福祉協議会 TEL 093-024-04  
FAX 093-024-2



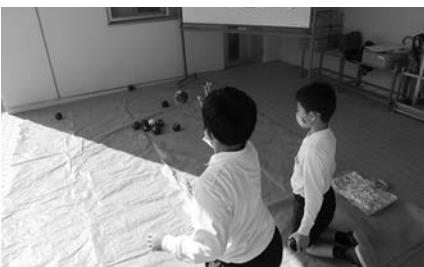
## ●福祉啓発活動報告

八女市社会福祉協議会では、市内各地で開催された「まつり」に参加させていただき、高齢者疑似体験や車椅子体験、障がい者スポーツ体験コーナーを設け、福祉啓発活動を行いました。

## 第26回八幡ふれあい広場

11月12日㈯、八幡小学校において、「第26回八幡ふれあい広場」（八幡ふれあい広場実行委員会主催）が3年ぶりに開催されました。

体育館ではステージイベントをはじめ、美術展示やパネルによる団体の紹介が行われ、校庭では地域団体による様々なバザー出店があり、多くの方で大盛況でした。



## 第13回上妻まつり

11月27日㈰、上妻小学校において、「第13回上妻まつり」（上妻校区まちづくり協議会主催）が3年ぶりに開催されました。

上妻小学校児童による学習発表をはじめ、打々鼓による和太鼓演奏、九州盲導犬協会による盲導犬の紹介と訓練実演が行われました。当日は、まつり開催にあわせて献血も実施されました。人々の開催に地域の皆さんも深まり、とても賑わいました。



●問い合わせ 「ほっこ館やめ」  
☎ 22-8315

ほっこ館やめの利用者と一緒に始めた「ほっこフレンドふあーむ」の野菜作りも今年度で2年目となりました。畑では、じゃがいも、なす、トマト、オクラ等の夏野菜をはじめ、さつまいも、小松菜、ほうれん草、大根等の秋冬野菜と、次々にいろいろな作物が元気に育ちました。

収穫した野菜は、袋詰めして販売したり、ほっこ館やめのお料理教室で使ったり、いも類は参加者の皆さんにお配りしました。外での農作業は、暑くて大変なときもありますが、皆さんと和気あいあいと行う作業はとても楽しく、自分たちで育てた野菜等を販売する喜びも格別です。

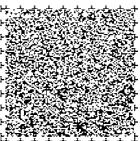
これから、11月に植えたレタスやスナップえんどう・グリーンピースの成長の様子を見に行ったり、大きくなつた大根を思いつき引き抜いたりする楽しみが待っています。

「家からなかなか出ることができない。」「人と関わる機会が欲しい。」と思われている方は、一緒に作業しませんか。

畑作業だけでなく室内でできる作業、読書して過ごせる場所もあります。

● 参加支援の取り組み紹介  

## 「ほっこフレンドふあーむ」でたくさん野菜がとれました！



## ●行政区活動報告

### 豊福行政区地域講演会が開催



10月2日(日)、豊福行政区公民館にて、豊福行政区主催及び長峰校区まちづくり協議会後援による「食卓の向こう側から講演会」が開催されました。元西日本新聞社編集委員の佐藤 弘氏を講師に招き、現在の日本の食卓に関する内容の講演が行われました。佐藤氏からは、「健康を維持するには、歯があるかないか、何を食べるかではなく、どう食べるか（よく噛む）である」といった、現代の食卓の実情や健康維持について、時には笑いも交えて話をされ、会場は大盛況でした。

豊福行政区では、コロナ禍の影響で、2年半ほど地域行事は何もできず、住民との交流が図られない状況が続いていたそうです。行政区長の江崎 陽さんは、「地域での助け合い活動等、地域の力を強くするために、住民同士の交流は必要と想ひるので、今後も続けていきたい。」と語りました。



## ●福祉団体活動報告

### 八女市身体障害者福祉協会グランドゴルフ大会が開催



大会が開催されました。

大会当日は晴天に恵まれ、選手として28名、見学者14名の参加があり、5名のグランドゴルフ協会の会員による指導のもと、緑の美しいグラウンドで大変賑わいながら競技が行われました。



現在、八女市在住の身体障害者手帳保持者を対象に会員を募集中です。

詳しくは、八女市身体障害者福祉協会事務局（八女市社会福祉協議会）

☎ 23-0294 までお問い合わせください。

## ●講座開催報告

### 傾聴ボランティア講座を開催



11月30日㈬から12月14日㈬にかけ、3回シリー

ズで「傾聴ボランティア講座」を開催しました。

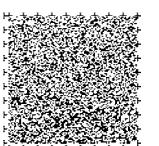
今回の講座では、講師にキャリアカウンセラー田島 智子氏をお招きし、心に寄り添い、耳を傾け、喜びや楽しみ、悩み、寂しさを共有する傾聴ボランティア活動のスキルや対人援助等で活かせる傾聴のスキルについて、ご講義いただきました。参加者からは、傾聴に必要な基本的な姿勢である受容と共感について、「相手のありのままを受け入れ、共感すること」で話し手は安心して話すことができるところがよく理解できました。

と話されました。

誰か話し相手が欲しい等の「要望や傾聴ボランティア活動への参加を」希望の方は、左記までお問い合わせください。

八女市社会福祉協議会

☎ 23-0294



## 住民の協議から生まれた買い物弱者対策 ～辺春地域振興会議＆グリーンコーポ～



八女市立花町の辺春地区は、熊本県と隣接する国道3号線沿いにある中山間地域です。高齢化率は52・04%（令和4年3月31日現在）と高齢化の進む地域で、生活必需品や食料を購入できる商店が少なく、平成26年3月に策定された辺春地域振興計画におけるアンケート調査でも「日常の買い物が不便」との回答が27%あり、地域でも買い物支援の必要性の声が上げられていました。

辺春地域振興会議（まちづくり協議会）では、他の市町村で実施されている買い物支援の先進地視察（移動販売等）や住民の買い物状況を示すマップづくり等、役員会を中心に協議を重ねられました。特に、令和2年度からは、行政や地域包括支援センター、生活支援コーディネーターも協議に参加し、辺春地区の買い物弱者対策の協議が様々な視点から深められました。

令和4年7月には辺春地域振興会議で独自アンケートを作成され、行政区長や民生委員の協力により辺春地区的住民アンケートが実施されました。このことがきっかけで辺春地域振興会議とグリーンコーポとの協議が進み、公民館で「出張店舗」をするようになりました。

10月より、辺春4区の江後区・松尾区・旧上辺

春小学校でスタート。11月には辺春4区の黒面区・上小原区でも開催されました。

利用された住民の方からは、「よく思い立つてくれた。本当に助かります。」「市街で買い物をしているが、車で30分くらいかかる。買い物もあるときは大変。自宅近くで買い物の機会があると、うれしい。」といった、買い物を喜ばれる声が多くありました。

「買い物は久しぶりの～。」「元気にしついたの～。」から始まり、会話も弾みます。「口ナ禍で減った交流の機会も、この場は人の集まる機会にもなりそうです。

立花小学校5年生の授業で「職場体験学習」が行われ、児童の皆さんは立花地区的様々な企業や公共機関で職場体験をされました。かがやきでは、3名の児童がデイサービスで介護の職場体験を行い、キラキラした児童たちの姿は利用者にとっても喜ばれました。



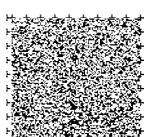
## 立花小学校5年生 「介護の職場体験」

### 筑南小学校3年生 「ボッチャ体験」



筑南小学校3年生は、国語の授業で「パラリンピック」について学習され、今回、パラリンピック競技種目の一つである「ボッチャ」を実際に体験されました。

「やつてみたら、とてもおもしろかった。」「またやってみたい。」と興味を持たれていました。





## ほっとフレンドふあーむの野菜でスイートポテトとさつまいも御飯を作りました！

ほっと館やめでは、ひきこもり等で外に出る機会をつくれない方や何かきっかけが欲しい方に参加支援を行っています。ほっとフレンドふあーむでは、来館された皆さんと季節に合わせた野菜を育て収穫する活動を行っています。10月下旬にはほっとフレンドふあーむで収穫したさつまいもを使い、料理教室でスイートポテトとさつまいも御飯を作りました。皆さん楽しそうに料理教室に参加されました。「家から出て、人と関わる機会が欲しい」と思われている方、ほっと館やめの活動に参加してみませんか？

参加を希望される方は、下記までご連絡下さい。



### 1月の行事予定

- 1月10日(火)10:30～ お料理教室  
(※3密対策を十分にとります。新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては中止になる可能性があります。)
- 1月14日(土)13:30～ 美福クラブ親の会  
(不登校ひきこもり親の会)定例会
- 1月28日(土)14:00～ ひまわりの会定例会

### 精神対話士による無料相談会（※毎月第2土曜日・第4木曜日）

- 面談日：1月14日(土)・1月26日(木)  
13:30～15:30  
(事前予約制となっております。事前にお電話ください。)  
※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては中止になる可能性があります。

※「ひまわりの会」は、生きづらさを感じる子の保護者、そしてそんな皆さんをサポートする人の集まりです。



## ほっと館やめ(上陽)より～スカットボールでリフレッシュ！～

ほっと館やめ（上陽）で初めての試みとして、利用者の皆さんと一緒にスカットボールを楽しみました。スカットボールとは、マットの上にスカット台を乗せ、ボールをスタートラインからスティックで打ち、スカット台の12個の穴にボールを入れて得点を競うゲームです。老若男女を問わず、どなたでも簡単に楽しむことができます。

道具の準備からゲーム進行、後片づけまで利用者の皆さんにも主体的に携わっていただきながら、いざ、ゲーム開始。まずは個人戦。静かな立ち上がりから次第に熱を帯び、終わってみれば利用者さんの圧勝でゲームセット。次にチーム戦。久し振りに、「う～ら～お～も～て♪」でチーム分け。チーム戦となるとさらに熱が入り、ボールが右に逸れ、左に逸れ、はたまた場外へさようなら～～～勢いの良かこと。皆で大いに盛り上がり、スカッとりフレッシュできました。

利用者さんからは、「楽しかった。またやりたい！」との声を聞くことができました。

ほっと館やめ（上陽）では、ひきこもり支援事業をはじめ、生活困窮者支援事業及びフードバンク事業を中心とした八女東部の拠点施設として、いろいろな悩みごとに対する相談をお受けしています。どなたでも立ち寄ることができ、ほっと一息できる居場所づくりを行っています。どうぞお気軽にお越しください。本年もどうぞよろしくお願ひします。



問い合わせ

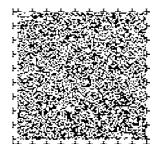
ほっと館やめ

☎22-8315 携帯090-6893-5701  
メールアドレス：hottokan@road.ocn.ne.jp

ほっと館やめ（上陽）

☎24-9820 携帯090-7457-4053  
メールアドレス：hottokanjyoyo@gaea.ocn.ne.jp

※ほっと館やめでは、✉メールでの相談も受付けています。お気軽にご活用ください。



## フードドライブで集まった食品等を寄贈していただきました

市内の企業や団体において、会員やお客様等を対象に家庭で食べずに余っている食品等を集め、「フードドライブ」に取り組まれています。今回、2事業所様から「フードドライブ」で集まった食品等を寄贈していただきました。寄贈していただいた食品等は、子ども食堂や食の支援が必要な世帯の方々に本会から配布させていただきます。ありがとうございました。



▲11月1日(火)、ゆめタウン八女様



▲11月16日(木)、JAふくおか八女性部様

## 地域献血のお知らせ

皆さまのあたたかいご協力をお願いします

### [献血の基準(400ml献血の場合)]

- 年齢：男性 17～69 歳 女性 18～69 歳  
※ 65 歳以上の献血については、  
60～64 歳の間に献血経験がある方に限ります。
- 体重：男女とも 50kg 以上
- 新型コロナウイルスの RNA ワクチン(ファイザー社・武田／モデルナ社製)を接種した人は、接種後 48 時間を経過していれば献血にご協力いただけます。
- 新型コロナウイルス既感染者のうち、症状消失後(無症状の場合は陽性となった検査の検体取日から)4 週間が経過し、回復後に治療・通院を要する後遺症が無く、問診などで全身状態が良好と確認できれば、献血にご協力いただけます。

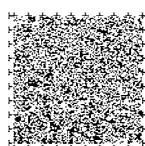
### ●岡山地区：2月24日（金）

会場：八女市室岡公民館  
10時00分～11時30分／12時30分～15時30分

献血は八女市健康ポイント対象事業となっています。献血にご協力いただいた方でポイントをご希望される場合は八女市社会福祉協議会本所・各支所にてポイントの提供を行っています。

### ●問い合わせ：

八女市献血推進協議会（八女市社会福祉協議会内）  
☎ 23-0294



八女市社会福祉協議会  
公式LINEアカウント  
友だち追加用QRコード ➔



リサイクル適性(A)

環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

## 土橋ふれあいサロン開催

10月11日（火）、土橋ふれあいサロンが開催されました。当日の参加者は15名で、ふれあいサロン支援者の会「サロンティア」から、健康体操やリズム体操等を楽しくご指導いただきました。参加者からは、「笑いありの体操でとても面白く、またいつでもご指導いただきたい」と大好評でした。



## 杉町ふれあいサロン開催

10月11日（火）、杉町ふれあいサロンが開催されました。杉町ふれあいサロンでは、毎回受付時に、血圧測定等で参加者の体調を確認された後、サロンがはじまります。

今回は、歯科衛生士より、お口の中の健康について講義や実技がありました。サロン会場入口には、参加者が作成された日本人形や生け花が飾られ、会場の雰囲気も賑やかになりました。



## 八女市社会福祉協議会 福祉総合相談センター

お気軽にご相談ください（窓口でのご相談もできます）

本 所(八女市社会福祉会館内)	☎ 23-0294 携帯090-8661-3684
上陽支所(八女市地域福祉センター内)	☎ 54-3629
黒木支所(地域交流センターふじの里内)	☎ 42-2131
立花支所(立花総合保健福祉センターかがやき内)	☎ 37-0036
矢部支所(総合福祉団地ゆいのもり内)	☎ 47-3123
星野支所(星野総合保健福祉センターそよかぜ内)	☎ 52-3165

困っているけど、どこに相談していいかわからない。  
そんな時は、福祉総合相談センターまでご連絡ください。

## 伝える安全、伝わる安心、防災ラジオ

八女の防災等緊急情報はFM八女  
【80.1MHz】を通じて放送します。



相談  
無料

1月

2月

# 各種相談のお知らせ

秘密  
嚴守

開催日	社協本所 社会福祉会館 TEL 23-0294	立花支所 総合保健福祉センター(かがやき) TEL 37-0036	黒木支所 地域交流センター(ふじの里) TEL 42-2131	上陽支所 地域福祉センター TEL 54-3003
	<b>心配ごと相談</b> 第1・3・5水曜日 (13:30~16:00)	<b>心配ごと相談</b> 第2水曜日 (9:30~12:00)	<b>心配ごと相談</b> 第3水曜日 (9:30~12:00)	<b>心配ごと相談</b> 第4水曜日 (13:30~16:00)
1月	4・18日	11日	18日	25日
2月	1・15日	8日	15日	22日
	<b>無料法律相談(要予約)</b> 第2金曜日 (13:30~16:00)		<b>無料法律相談(要予約)</b> 第3金曜日 (13:30~16:00)	<b>無料法律相談(要予約)</b> 第4金曜日 (13:30~16:00)
1月	13日		20日	27日
2月	10日		17日	24日
	<b>司法書士相談</b> 第3金曜日 (13:30~16:00)		<b>司法書士相談</b> 第2金曜日 (13:30~16:00)	
1月	20日		13日	
2月	17日		10日	

相談窓口については、ご都合のよい会場へお越しください。

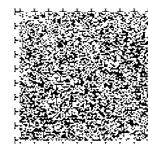
## 香典返し寄附

ご寄附ありがとうございました  
令和4年11月1日～11月30日届



寄附金は、地域のサロンやボランティア活動等、地域の身近なところで行われる福祉活動に大切に使わせていただきます。

本会へのご寄附は、確定申告をされることにより、税額控除が受けられます。



「やめ社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。